

土地の所在

高松市太田下町字西下所
2148-1, 2148-2, 2148-3, 2149-1, 地先高松市道
高松市上天神町字東長曾739

土地利用計画図

開発許可
年月日

第 令和 年 月 日
号 日

申請者

株式会社
ライフイックスホールディングス
代表取締役 向井信朝
東原博一

作成者
住所・氏名

高松市川島本町式八八番地吉
土地家屋調査士
横井智



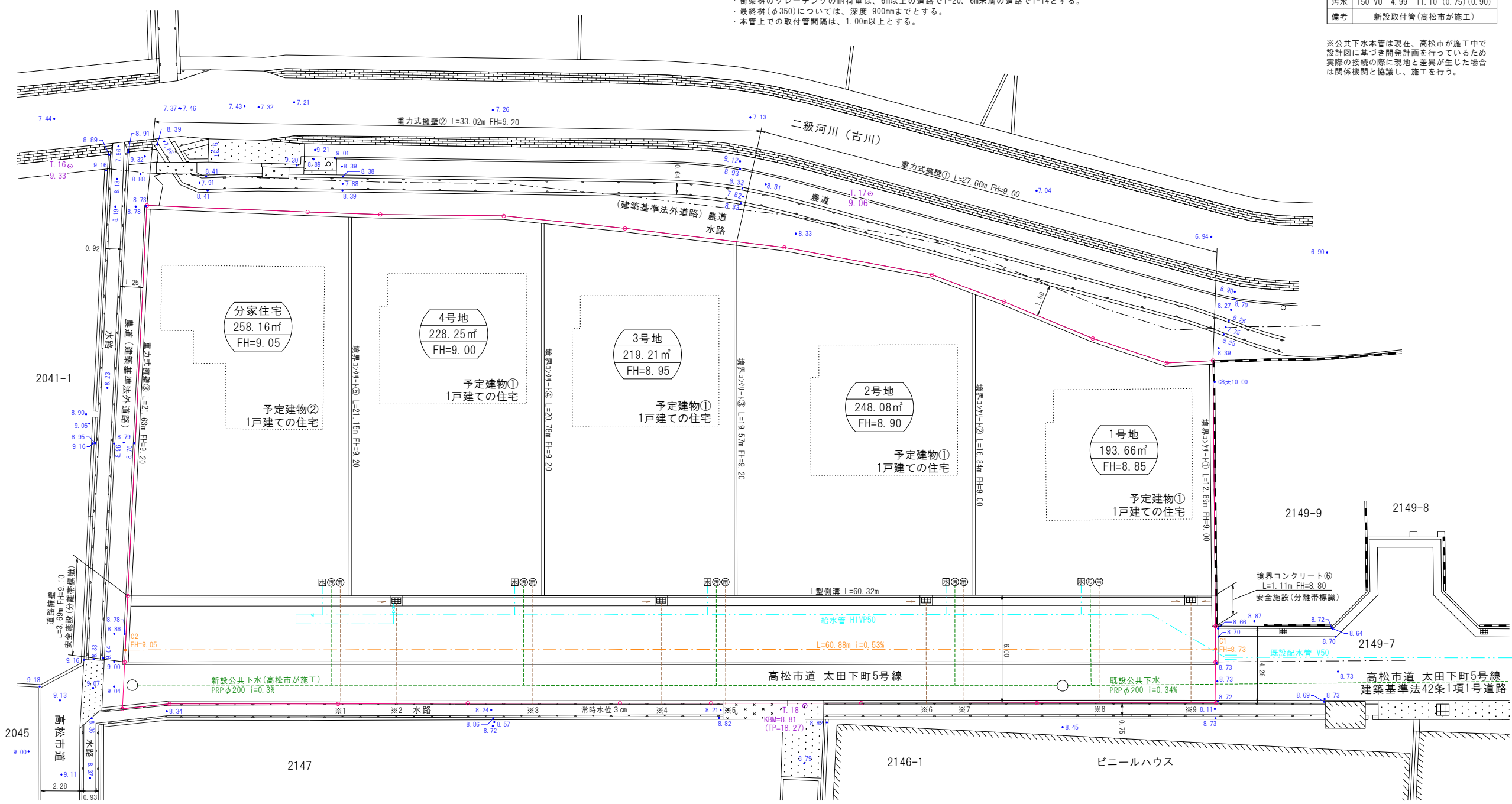
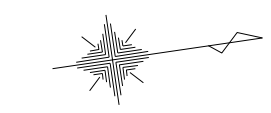
| 凡 例 | |
|-----|--------------------------------|
| | 開発区域 |
| | 汚水樹 φ350 (取付管 VUφ150) (1.0%以上) |
| | 雨水樹 φ350 (取付管 VUφ150) (1.0%以上) |
| | 街渠樹 (取付管 VUφ150) (1.0%以上) |
| | 給水管 (HIVP50) |
| | 量水器 (取付管 φ20HIVP) |
| | ドレンバルブ φ25 |
| | 開発道路中心線 |

| | | | |
|----|---------|----------|----------|
| ※1 | 管底 8.33 | 水路底 8.28 | 常時水位 3cm |
| ※2 | 管底 8.31 | 水路底 8.26 | 常時水位 3cm |
| ※3 | 管底 8.28 | 水路底 8.23 | 常時水位 3cm |
| ※4 | 管底 8.26 | 水路底 8.21 | 常時水位 3cm |
| ※5 | 管底 8.25 | 水路底 8.20 | 常時水位 3cm |
| ※6 | 管底 8.21 | 水路底 8.16 | 常時水位 3cm |
| ※7 | 管底 8.21 | 水路底 8.16 | 常時水位 3cm |
| ※8 | 管底 8.18 | 水路底 8.13 | 常時水位 3cm |
| ※9 | 管底 8.16 | 水路底 8.11 | 常時水位 3cm |

| | | |
|------|-----------------|---------------------------------|
| 1号地 | 汚水 | 150 VU 5.03 1.60 (0.78) (0.90) |
| 備考 | 市道内に埋設の既設取付管に接続 | |
| 2号地 | 汚水 | 150 VU 5.04 45.93 (0.75) (0.90) |
| 備考 | 新設取付管 (分譲業者が施工) | |
| 3号地 | 汚水 | 150 VU 5.02 32.62 (0.75) (0.90) |
| 備考 | 新設取付管 (分譲業者が施工) | |
| 4号地 | 汚水 | 150 VU 5.00 21.86 (0.75) (0.90) |
| 備考 | 新設取付管 (分譲業者が施工) | |
| 分家住宅 | 汚水 | 150 VU 4.99 11.10 (0.75) (0.90) |
| 備考 | 新設取付管 (高松市が施工) | |

- ・開発道路内で土被り60cm以下の箇所は管保護を行う。
- ・開発協議の対象は最終樹から一次放流先までとする。
- ・宅内排水管の勾配は原則1%以上とする。
- ・雨水樹は泥溜を15cm以上確保すること。
- ・宅内排水管の土被りは20cm以上確保すること。
- ・管が交差する場合、クリアランスを最低10cmは確保する。
- ・街渠樹のグレーチングの耐荷重は、6m以上の道路でT-20、6m未満の道路でT-14とする。
- ・最終樹(φ350)については、深度900mmまでとする。
- ・本管上での取付管間隔は、1.00m以上とする。

※公共下水道は現在、高松市が施工中で設計図に基づき開発計画を行っているため実際の接続の際に現地と差異が生じた場合は関係機関と協議し、施工を行う。



縮尺 1/250